

**令和6年度 大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業
審査結果表**

大 学 名	北海道大学	タイプ	Ⅱ：海外展開型
プ ロ グ ラ ム 名	ウェルビーイング社会の実現に貢献するグローバル人材育成（HOKUDAI国際共創の構築）		
連 携 大 学 等	—		

〔評価コメント〕

本プログラム計画は、国際化をはじめとする大学の特色を生かし、多文化共修を展開しようとしている。中でも SGU で培った実績および近年の THE インパクトランキングにおける高い実績を活かした事業をさらに発展させようとする構想であり意欲的な取組である。その展開に当たっても「ウェルビーイング社会の実現に貢献するグローバル人材」という明確なビジョンを持ち、特に大学院生を対象としたラボステイ型 Hokkaido サマー・インスティテュート（HSI）プログラムは魅力的である。

また、国際能力認定制度における4つのステップが無理なく有機的に連動しており、それらを通じてグローバル能力を身につけ、これらのスキルや能力を、マイクロクレデンシャル制度で可視化する取組も先進性を持っており、日本の大学のリーディングモデルになりうると言える。さらには、5つの大陸にわたる国際連携の強化も高く評価でき、海外展開型の実践的なモデルとして評価できる。

一方で、プログラムの拡充をするうえで、学生をどのように参加させるのかが不明確である。よって、国際共修の柱である「国際能力認定制度」への参加を促す工夫をしていただきたい。

次に、本プログラム独自の取組がやや弱い。発展的な留学支援に繋がるプログラムの強化が求められる。また、研究ベースでの国際教育が中心になっていることは理解できるが、専門領域や課程の違いによる達成目標と質保証を明確にしてほしい。

さらには、北海道大学の教育の特色が明確に伝わるようなプログラムの開発に努めていただきたい。

最後に、今回選定された貴学においては、世界や地域の課題解決に資する人材を育成するため、多文化共生社会の実現を牽引し、さらに多文化共修による教育研究活動を、国内外の課題解決策の提案や社会実装の先にある「ソーシャルインパクト」の創出につなげていくことを強く要請する。